

2027年度

# 入学者選抜要項

- 総合型選抜
- 学校推薦型選抜（公募制）
- 同窓生特別推薦選抜
- 社会人特別選抜

一般選抜の入学者選抜要項も電子ファイルでの公開（9月下旬頃）になります。本学ホームページにてご確認ください。

相模女子大学

大学事務部  
入試課

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1

TEL. ☎0120-816-332

042-749-5533

FAX. 042-742-1732

[www.sagami-wu.ac.jp](http://www.sagami-wu.ac.jp)

## 目 次

☆のついたページは出願する際に必ず読んでください

|                                                      |       |
|------------------------------------------------------|-------|
| 入学定員および募集人員                                          | 2     |
| 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について                             | 2     |
| アドミッションポリシー〔求める学生像と受け入れ方針〕                           | 3-4   |
| ☆出願書類一覧                                              | 5     |
| 総合型選抜                                                | 6-9   |
| 学校推薦型選抜（公募制）                                         | 10    |
| 同窓生特別推薦選抜                                            | 11    |
| 社会人特別選抜                                              | 12    |
| ☆WEB出願について（全選抜制度共通）                                  | 13-17 |
| ☆検定料と減免制度                                            | 18    |
| ☆受験上の注意                                              | 19    |
| ☆合格発表について                                            | 20    |
| 選抜による奨学金制度について                                       | 21    |
| その他の奨学金制度等について                                       | 21    |
| ☆入学手続きについて                                           | 22    |
| ☆本学の入学試験に関するお問い合わせ、個人情報の変更、<br>および「個人情報保護に関する事項」について | 22    |
| 近隣のアパート紹介等                                           | 23    |
| 宿泊案内                                                 | 23    |
| 入学前教育（学科別課題）について                                     | 24-26 |
| 推薦書                                                  | 27    |
| 同窓生特別推薦選抜提出課題（学芸学部生活デザイン学科）                          | 28    |
| 同窓生特別推薦選抜志願理由書・推薦書                                   | 29-30 |
| 社会人特別選抜提出課題（学芸学部子ども教育学科）                             | 31    |
| 社会人特別選抜提出課題（学芸学部生活デザイン学科）                            | 32    |
| 社会人特別選抜提出課題（栄養科学部）                                   | 33    |
| 社会人特別選抜志願理由書                                         | 34-35 |
| 履歴書（社会人特別選抜）                                         | 36    |

# 入学定員および募集人員

## ●入学定員・選抜制度別募集人員

|             | 学 科                   | 入学定員 | 総合型<br>選 抜 | 学校推薦型<br>選 抜 | 一 般 選 抜 |   |   |
|-------------|-----------------------|------|------------|--------------|---------|---|---|
|             |                       |      |            |              | A       | B | C |
| 学 芸 学 部     | 日 本 語 日 本 文 学 科       | 85   | 27         | 42           | 7       | 5 | 4 |
|             | 国 際 コミュニケーション学科       | 60   | 19         | 30           | 5       | 3 | 3 |
|             | 子 ど も 教 育 学 科         | 100  | 29         | 50           | 10      | 7 | 4 |
|             | メ デ ィ ア 情 報 学 科       | 95   | 29         | 47           | 10      | 5 | 4 |
|             | 生 活 デ ザ イン 学 科        | 80   | 26         | 40           | 7       | 5 | 2 |
| 人 間 社 会 学 部 | 社 会 マ ネ ジ メ ン ト 学 科   | 90   | 24         | 45           | 10      | 7 | 4 |
|             | 人 間 心 理 学 科           | 110  | 31         | 55           | 11      | 7 | 6 |
|             | 地 域 ク リ エ ー シ ョ ン 学 科 | 60   | 16         | 30           | 7       | 4 | 3 |
| 栄 養 科 学 部   | 健 康 栄 養 学 科           | 80   | 24         | 40           | 8       | 4 | 4 |
|             | 管 理 栄 養 学 科           | 100  | 26         | 50           | 12      | 8 | 4 |

\* 学校推薦型選抜には公募制・指定校・併設高等部推薦を含みます。

\* 一般選抜には同窓生特別推薦選抜および社会人特別選抜を含みます。

## 身体に障害を有する入学志願者との事前相談について

本学に入学を志望する方で、身体に障害がある（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度：下表参照）場合は、安全かつ障害をもたない者と同等の環境を確保するために特別な配慮を必要とすることがありますので、各入試の出願受付開始日の2週間程前までに、あらかじめ本学入試課に申し出てください。必要と認められる場合には、本学において志願者もしくはその立場を代弁し得るご家族の方および出身校関係者との面談を行います。

学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度

| 区 分         | 障害の程度                                                                                                           |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 視 覚 障 害 者   | 両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの                          |
| 聴 覚 障 害 者   | 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの                                             |
| 知 的 障 害 者   | 一 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの<br>二 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないもののうち、社会生活への適応が著しく困難なもの         |
| 肢 体 不 自 由 者 | 一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの<br>二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの |
| 病弱者         | 一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの<br>二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの                   |

備考 1 視力の測定は、万国式視力表によるものとし、屈折異常があるものについては、矯正視力によって測定する。

2 聴力の測定は、日本工業規格によるオーディオメータによる。

# アドミッションポリシー〔求める学生像と受け入れ方針〕

相模女子大学は、「見つめる人になる。見つける人になる。」というスローガンを掲げており、しなやかな発想力と豊かな包容力を身につけ、地域社会を担っていける人を育てたいと考えます。この方針に共感し、あるいは興味を持つとともに、以下の資質・志向を有する人を求めています。

1. 本学各学科の教育の目的・目標を理解し、本学で学びたいという意欲を持っている。
2. 本学各学科の教育課程を履修するための基礎的な学力を身につけている。
3. 勉学を通して自己を磨くとともに、他人と協力・協調し、社会に貢献する気持ちを持っている。

## 【学芸学部】

### 日本語日本文学科

1. 読解力・表現力に関する基礎的な能力を有する者。
2. 日本文学や文化に関する基礎的な知識を有する者。
3. 日本の言語や文学・文化に関する学習への意欲を持つ者。
4. 知的な好奇心を持って、ものごとにじっくりとかかわることのできる者。

### 国際コミュニケーション学科

1. 自己のコミュニケーション能力を開発し、よりインクルーシブな社会の実現に貢献したいと考える者。
2. キャンパス外での実践的な学習活動に意欲がある者。
3. 英語のみならず、韓国語などの学習を通して多様な視点からグローバルなつながりに関心を持つ者。
4. グローバルな視点から英語教育について探究し、指導者を志す者。

### 子ども教育学科

1. 教育専門職・保育専門職に就くことを明確に希望する者。
2. 子ども理解・子育て支援・特別支援に対する強い興味関心や問題意識をもつ者。
3. 教育実践・保育実践現場の経験を活かし、さらなる資質能力の向上を目指す者。
4. 子どもの教育という視点から現代社会を広く深く考察したい者。

### メディア情報学科

1. メディアについて知り、考えることに関心がある者。
2. メディア以外にも、自身の関心のある分野についての探究心がある者。
3. メディアに関わるコンテンツを制作することに関心がある者。
4. メディアの将来に関心がある者。

### 生活デザイン学科

1. 日々の生活の中でさまざまなモノが発するメッセージを受け取り、感動する心、その意味を理解しようとする気持ち、そこから生まれる疑問や課題を観察・分析しようとする好奇心を有する者。
2. さまざまなモノやコトに興味を持ち、頭の中に現れてくるカタチの無い何かを、手を使って具体的に見えるカタチにしていくプロセスを楽しむことができ、既成に捉われることなく、自らの個性を表現できる探究心と積極性を有する者。
3. 課題を的確に把握・理解し、解決策としての「生活デザイン」を実践できる能力とコミュニケーション能力を発揮できる者。

## 【人間社会学部】

### 社会マネジメント学科

---

1. 周りにいる人たちとのつながりを大切にしながら、自分ならではの感性を活かして、身の回りの生活から社会を変えていきたいと強く願っている者。
2. 現代社会のしくみに関心を持ち、周りにある諸問題を客観的、総合的に分析し、解決策を提案したいと考えている者。
3. テレビや新聞、雑誌、インターネットなどを通して社会問題に関心を持ち、解決に向けた実践的な取り組みにチャレンジしてきた者。たとえば委員会やクラブなどで生じた問題解決に積極的に取り組んできた者。
4. 既成概念にとらわれることなく、自由な発想を大切に、現実在即して実現したいという前向きな姿勢を持った者。たとえば、学校や地域で生じた問題解決に取り組んだ経験がある人やイベント企画に積極的に取り組み、そこで企画を成功させてきた者。
5. 将来を見つめ、将来のキャリアを意識しながら検定試験や資格取得に努めてきた者。
6. 高等学校において、社会を正しく知る上で地歴公民の諸科目を、複雑な事象を捉える統計分析や数理的判断・理解のために基礎的な数学を、国際的な相互理解と大学での学習一般に関する読み・書きの基礎として外国語や国語を学習しておかねばなりません。

### 人間心理学科

---

1. 自己や他者のことを理解したいと考える者。
2. 人間の心理を科学的に捉えたいと考える者。
3. 人間の本質を深く探究したいと考える者。
4. 幅広い視点から人間の営みを理解したいと考える者。
5. 人間の営みを理解し、それを支えたいと考える者。

### 地域クリエーション学科

---

1. 地域振興に対して熱意を持って取り組める者。また、地域が抱えている諸課題の解決のために自らの考えを実践してみたいと思う者。
2. 地域の食や文化、観光などに関心を持ち、居住者や国内外からの来訪者を温かく迎える気持ちを有する者。
3. 地域とのかかわりのなかで、グローバルな視点から地域文化やウェルビーイングを実践し、広く地域内外に発信することに関心を持つ者。
4. これらの関心を深め、実践するために必要な言語、人文・社会・自然科学の能力を有する者。

## 【栄養科学部】

### 健康栄養学科

---

1. 栄養士の資格取得を目指し、食・栄養・健康の知識を総合的に学びたい者。
2. 積極的に物事に取り組み、最後までやり遂げられる責任感の強い者。
3. ルールやマナーを守り、他人と協調して作業ができる者。
4. 物事を論理的に考えることができる者。

### 管理栄養学科

---

1. 自然科学の基礎知識を十分に習得した上で、新たな課題への探求心を持っている者。
2. 食・栄養に関する支援を通じて社会貢献をしようとする意欲と情熱がある者。
3. コミュニケーション能力を備え、豊かな人間性がある者。

# 出願書類一覧

| 書類の名称        | ①<br>入学志願票 | ②<br>アピールシート・部活動等シート・作文・探究シート・成果物・基礎学力シート | ③<br>調査書<br>※1 | ④<br>推薦書 | ⑤<br>志願理由書 | ⑥<br>課題<br>※2 | ⑦<br>履歴書 | ⑧<br>卒業証明書<br>※3 |
|--------------|------------|-------------------------------------------|----------------|----------|------------|---------------|----------|------------------|
| 選抜制度         |            |                                           |                |          |            |               |          |                  |
| 総合型選抜        | ○          | ○                                         | ○              | △        | △          | △             | △        | △                |
| 学校推薦型選抜（公募制） | ○          | △                                         | ○              | ○        | △          | △             | △        | △                |
| 同窓生特別推薦選抜    | ○          | △                                         | ○              | △        | ○          | ○             | △        | △                |
| 社会人特別選抜      | ○          | △                                         | △              | △        | ○          | ○             | ○        | ○                |

※1 総合型選抜（9月試験）では、面接の選考結果通知の際、調査書の提出依頼を受けた方のみ必要です。

※2 同窓生特別推薦選抜の課題は学芸学部生活デザイン学科に出願する場合のみ必要です。社会人特別選抜の課題は学芸学部子ども教育学科・生活デザイン学科、栄養学部健康栄養学科・管理栄養学科に出願する場合のみ必要です。

※3 証明書の姓と現在の姓とが異なる場合は、改姓を証明するために戸籍抄本が必要です。

- ① 入学志願票 WEB（インターネット）出願サイトにて登録し、検定料をお支払い後に印刷が可能となります（13ページ「WEB出願について」を参照してください）。WEB出願サイトは、各選抜制度の出願期間のみ志願登録が可能です。期間外は検定料の振込等、出願はできませんのでご注意ください。
- ② アピールシート・部活動等シート・作文・探究シート・成果物・基礎学力シート  
【総合型選抜】 アピールシート方式ではアピールシート、部活動等シート方式では部活動等シート、調査書方式では作文、探究シート方式では探究シート、基礎学力方式では基礎学力シートを作成し提出してください（各方式の詳細は7ページを参照してください）。また探究シート方式の場合は、高等学校もしくは中等教育学校における「総合的な探究の時間」内に作成した成果物を提出してください。枚数に制限はありません（用紙サイズはA4程度）。  
健康栄養学科をアピールシート方式で志願する場合は、アピールシートと共に課題も提出してください。課題の詳細は8ページ「●アピールシート方式での面接時課題（健康栄養学科の欄）」をご確認ください。
- ③ 【高等学校もしくは中等教育学校卒業生または卒業見込者】 調査書は、出身高等学校長もしくは出身中等教育学校長が証明し、厳封されたものを同封してください。
- ④ 推薦書【学校推薦型選抜（公募制）】（厳封） 27ページを印刷し、高等学校もしくは中等教育学校で必要事項を記入してもらってください。
- ⑤ 志願理由書【同窓生特別推薦選抜】 29ページを印刷して使用してください。志願理由書には同窓生等の推薦文の記入が必要となります。＊同窓の教員や講師からの推薦の場合は、30ページの様式-2（厳封）の提出も必要です。  
【社会人特別選抜】 34ページを印刷して使用してください。
- ⑥ 課題 同窓生特別推薦選抜で学芸学部生活デザイン学科に出願する者、社会人特別選抜で学芸学部子ども教育学科・生活デザイン学科、栄養学部健康栄養学科・管理栄養学科に出願する者のみ必要です。  
同窓生特別推薦選抜で出願する場合、学芸学部生活デザイン学科は28ページを印刷して、課題の表紙として使用してください。  
社会人特別選抜で出願する場合、学芸学部子ども教育学科は31ページ、学芸学部生活デザイン学科は32ページ、栄養学部健康栄養学科・管理栄養学科は33ページを印刷して、課題の表紙として使用してください。
- ⑦ 履歴書【社会人特別選抜】 36ページを印刷して使用してください。
- ⑧ 卒業証明書【社会人特別選抜】 最終学歴の卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）の合格証明書を提出してください。専修学校の専門課程修了者は、総授業時間数が1,700時間以上であることを証明する書類も提出してください。

＊海外留学により単位認定を受けた者は、認定単位の成績証明書を添付してください。

＊【高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者または合格見込者の場合】

合格者は合格証明書を、合格見込者は合格見込成績証明書を提出してください。ただし、合格見込者が合格できなかった場合は入学できません。

＊外国人の方については、各選抜制度での出願資格の他、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施している日本語能力試験のN1レベル（旧1級）合格者または同等程度の日本語能力がある者という条件が加わります。出願書類の他に「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」（成績証明書）を提出してください。在留資格等についての確認もしますので、事前に必ず入試課までご連絡ください。なお、留学ビザには対応していないため、留学ビザでの出願はできません。

# 総合型選抜

この選抜制度は、本学への入学を強く希望する方に対し、志望動機や基礎学力、活動実績、学習意欲や将来のビジョンを、面接・課題・学力試験等によって総合的に判断、評価します。

## 学芸学部、人間社会学部、栄養科学部

| 面接日<br>[実施方式] | 9月12日(土)<br>[アピールシート方式]<br>[部活動等シート方式]<br>[探究シート方式]                 | 10月10日(土)<br>[アピールシート方式]<br>[部活動等シート方式]<br>[調査書方式]<br>[基礎学力方式] | 11月7日(土)<br>[アピールシート方式]<br>[部活動等シート方式]<br>[調査書方式] | 12月12日(土)<br>[アピールシート方式]<br>[部活動等シート方式]<br>[調査書方式]<br>[基礎学力方式] | 3月2日(火)<br>[アピールシート方式]<br>[部活動等シート方式]<br>[調査書方式] |
|---------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 出願書類<br>提出期間  | [インターネット出願サイトの<br>入力は8月24日(月)から可能]<br>9月1日(火)～<br>9月7日(月)<br>15時必着* | 9月28日(月)～<br>10月5日(月)<br>15時必着                                 | 10月23日(金)～<br>10月30日(金)<br>15時必着                  | 11月30日(月)～<br>12月7日(月)<br>15時必着                                | 2月15日(月)～<br>2月25日(木)<br>15時必着                   |
| 実施学科          | 学芸学部<br>人間社会学部<br>栄養科学部                                             | 学芸学部<br>人間社会学部<br>栄養科学部                                        | 学芸学部<br>人間社会学部<br>栄養科学部                           | 学芸学部<br>人間社会学部<br>栄養科学部                                        | 学芸学部<br>人間社会学部<br>栄養科学部<br>※管理栄養学科除く             |
| 合格発表日         | 11月2日(月)                                                            | 11月2日(月)                                                       | 11月21日(土)                                         | 12月19日(土)                                                      | 3月9日(火)                                          |
| 手続期間          | 11月4日(水)～<br>11月9日(月)<br>振込有効                                       | 11月4日(水)～<br>11月9日(月)<br>振込有効                                  | 11月24日(火)～<br>11月30日(月)<br>振込有効                   | 12月21日(月)～<br>12月24日(木)<br>振込有効                                | 3月10日(水)～<br>3月15日(月)<br>振込有効                    |

※ 9月面接の場合、調査書は選考後に提出依頼を受けた方のみ提出が必要です。

\* 同一学科を、アピールシート方式・部活動等シート方式・調査書方式・探究シート方式・基礎学力方式それぞれに出願することができます（同じ方式で同一学科を2回受験することはできません。また、同日で受験できるのは一方式・一学科のみです）。

\* 出願書類の提出は、簡易書留による郵便もしくは入試課窓口で受け付けます（最終日必着ですご注意ください）。

入試課窓口受付時間は、出願期間最終日を除き平日9:00～17:00です。

土曜日については、本学ホームページの窓口開室カレンダーをご確認ください。

## ●出願資格

次の(1)～(3)の各条件を満たしている女子

- (1) 本学への入学を強く希望する者。
- (2) 自分自身をアピールできる者。
- (3) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者、高等学校卒業程度認定試験の合格者。※

※調査書方式・基礎学力方式は、調査書を提出できる者のみ。探究シート方式は高等学校もしくは中等教育学校を2024年度以降に卒業（見込み含む）の者。

\* 全体の学習成績の状況等の基準はありません。

\* 同じ方式で同一学科を2回受験することはできません。また、同日で受験できるのは、一方式・一学科のみです。

## ●出願書類（5ページを参照してください）

## ●入学検定料（18ページを参照してください）

## ●選考方法（各方式により異なります）

面接・課題※・作文※・学力試験※

※学科により内容（科目）が異なります。8・9ページを参照してください。

## ●試験会場

試験会場は本学キャンパスです。当日の集合時間は受験票をご確認ください。

## ●合格発表

合格発表日付で合格通知を送付いたします。学校推薦型選抜（公募制）および一般選抜等で行っているインターネット合否確認システムによる合格発表は行いませんのでご注意ください。

## 【全方式共通】

- ・オープンキャンパス等で本学のことをご理解いただき、面接・学力試験等に臨んでください。

## 〈アピールシート方式〉

- ・アピールシート方式は9月から3月まで実施し、アピールシートと面接で評価を行います。
- ・個人面接で15分間程度です。
- ・面接の際には学科ごとに課題があります。8ページの「アピールシート方式での面接時課題」を参照してください。
- ・調査書は評価に用いず、出願要件確認のため活用します。

## 〈部活動等シート方式〉

- ・部活動等シート方式は9月から3月まで実施し、部活動等シートと面接で評価を行います。
- ・個人面接で15分間程度です。
- ・調査書は評価に用いず、出願要件確認のため活用します。

## 〈調査書方式〉

- ・調査書方式は10月から3月まで実施し、調査書、作文、面接で評価を行います。
- ・個人面接で15分間程度です。
- ・評価における調査書の割合は30%です。
- ・作文は各学科ごとにテーマが定められ、600～800字で作成していただきます。テーマは8ページの「調査書方式での作文テーマ」を参照してください。

## 〈探究シート方式〉

- ・探究シート方式は9月のみ実施し、探究シートと面接（提出された成果物をもとにしたプレゼンテーションを含む）で評価を行います。プレゼンテーションの形式は自由です。
- ・個人面接でプレゼンテーション10～15分間程度、質疑応答を含む面接が15分間程度です。
- ・成果物とは高等学校もしくは中等教育学校における「総合的な探究の時間」内に作成した論文・実験成果・発表の記録等を指します。
  - 例・Microsoft PowerPointで作成した発表資料を印刷したもの
  - ・模造紙や模型等の制作物を撮影し印刷したもの
- ・調査書は評価に用いず、出願要件確認のため活用します。

## 〈基礎学力方式〉

- ・基礎学力方式は10月と12月に実施し、調査書および基礎学力シート（30%）と基礎学力試験（70%）の結果で評価を行います。
- ・受験科目は9ページの「基礎学力方式の受験科目」を参照してください。
- ・面接は行いません。
- ・10月の基礎学力方式は、総合型選抜(基礎学力方式)給付奨学金制度の対象となります。詳細は21ページを参照してください。

総合型選抜の詳細およびアピールシート・部活動等シート・作文・探究シート・基礎学力シートのダウンロードはこちらから



## ●アピールシート方式での面接時課題

アピールシート方式の面接では、学科ごとにプレゼンテーションや質疑応答があります。

|            | 学科                    | 課題                                                                                                                                                                     |
|------------|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学芸学部       | 日 本 語 日 本 文 学 科       | 自己をアピールするプレゼンテーションを、制限時間3分間で自由に行っていただきます。その際必要なものを持参してもかまいません。                                                                                                         |
|            | 国際コミュニケーション学科         | 面接時に「わたしの〇〇について」の発表（1分間の発表）。〇〇は、好きなこと、これからやりたいこと、学びたいこと、夢などを自由に当てはめてください。発表は英語でなくても構いません。                                                                              |
|            | 子 ども 教 育 学 科          | 「子どもの教育・保育に関する関心あるテーマ」について、もしくは、自分のこれまでの経験を踏まえた「子どもの教育・保育」についてのプレゼンテーションを5分間程度で行っていただきます。時間内であれば実際の実技（教育・保育に関係する演奏、読みきかせなど）を行うこともできます。詳細は、オープンキャンパスで学科の教員に相談することができます。 |
|            | メ デ ィ ア 情 報 学 科       | 「メディアに関して関心のある事柄」について2分間程度で発表していただきます。                                                                                                                                 |
|            | 生 活 デ ザ イ ン 学 科       | 「自己アピール」できる何らかの作品（作品の指定はありません）を持参し、作品についてのプレゼンテーションを3分間程度で行っていただきます。                                                                                                   |
| 人間社会<br>学部 | 社 会 マ ネ ジ メ ン ト 学 科   | 面接当日に控室にて資料（タイムリーな新聞記事など）を配付し、その資料の音読と内容について質疑応答を行います。お手持ちのスマートフォンなどを使用して資料について事前に調べることは可能ですので、面接時間まで音読の練習や資料について下調べをしてください。                                           |
|            | 人 間 心 理 学 科           | 面接当日、学科の学びと関連した小論文（A4サイズ1枚程度）を面接の前に配付し、読む時間を10分間程度与えます。面接では、その内容について質問します。                                                                                             |
|            | 地 域 ク リ エ ー シ ョ ン 学 科 | 面接当日に控室にて資料（タイムリーな新聞記事など）を配付し、その資料の音読と内容について質疑応答を行います。お手持ちのスマートフォンなどを使用して資料について事前に調べることは可能ですので、面接時間まで音読の練習や資料について下調べをしてください。                                           |
| 栄養科学部      | 健 康 栄 養 学 科           | 授業や探求活動の中で、あなたが特に興味を持って取り組んだ学びの一つ挙げ、なぜ興味を持ったのか、どのように考えながら取り組んだのかを、A4～A3サイズ片面1枚にまとめて出願時に提出してください。文字だけでなく図表を使っていたいただいても結構です。当日はそれについて面接を行います。                            |
|            | 管 理 栄 養 学 科           | 面接時に、栄養に関する課題を記載した紙を配付し、その紙に記載されている文章を音読していただき、音読後、課題に回答していただきます。                                                                                                      |

## ●調査書方式での作文テーマ

調査書方式では作文の提出があり、学科ごとにテーマが異なります。

|            | 学科                    | テーマ                                                                                                                                                                                                          |
|------------|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学芸学部       | 日 本 語 日 本 文 学 科       | 『2027大学案内』の「日本語日本文学科」ページ（30ページから35ページ）をよく読み、大学や学科で学びたいことを具体的に書いてください。                                                                                                                                        |
|            | 国際コミュニケーション学科         | 「わたしの〇〇について」記述してください。〇〇は、好きなこと、これからやりたいこと、学びたいこと、夢などを自由に当てはめてください。                                                                                                                                           |
|            | 子 ども 教 育 学 科          | あなたが最近関心をもった、教育や保育及び子どもに関する話題について、あなたが考えたことや関心をもった理由について記述してください。                                                                                                                                            |
|            | メ デ ィ ア 情 報 学 科       | 大学ホームページ内メディア情報学科ページ、およびメディア情報学科オリジナルサイトを閲覧し、入学後に自分がどのようなことを学びたいか、受講したい授業名を具体的に2つから3つあげて記述してください。                                                                                                            |
|            | 生 活 デ ザ イ ン 学 科       | (A)・(B)のどちらかを選び、図・写真・スケッチなどを加えながら600～800字で回答すること。使用紙や記述様式など全て自由裁量で構いません。但し、A4用紙サイズ2枚以内とする。<br>(A) あなたの考える『よいデザイン（好きなデザインではなく、よいデザインです）』とはどんなデザインでしょうか。<br>(B) あなたが体験した『使いにくいデザインの事例』を挙げた上で、『その改善点』を提案してください。 |
| 人間社会<br>学部 | 社 会 マ ネ ジ メ ン ト 学 科   | 将来の夢と社会マネジメント学科に入学してやってみたいことを記してください。                                                                                                                                                                        |
|            | 人 間 心 理 学 科           | 心理・福祉・文化に関する最近のニュース・話題から1つ選び、その概要を説明したうえで、それについてのあなたの考えを述べてください。                                                                                                                                             |
|            | 地 域 ク リ エ ー シ ョ ン 学 科 | 地域クリエーション学科に入学して学んでみたいこと、実践してみたいこと、および、将来の夢を記してください。                                                                                                                                                         |
| 栄養科学部      | 健 康 栄 養 学 科           | 現在、日本で実施されている学校給食では、牛乳が出ます。<br>1. 給食に牛乳が出ることにについて、給食を食べる人からみた利点と欠点を、それぞれ1つ以上あげてください。それぞれ可能であれば、客観的なデータを示してその理由を述べてください。<br>2. 1. で上げた欠点について、利点を損なうことなく欠点をカバーする方法について、あなたのアイデアを述べてください。                       |
|            | 管 理 栄 養 学 科           | 現在の日本の健康・栄養問題の一つ挙げ、管理栄養士を目指す立場として、その問題を改善するための対策について、あなたの考えを記述してください。                                                                                                                                        |

●基礎学力方式の受験科目

|            | 学科                    | 科目（出願時に1科目選択）        |
|------------|-----------------------|----------------------|
| 学芸学部       | 日 本 語 日 本 文 学 科       | 国語                   |
|            | 国際コミュニケーション学科         | 国語・外国語（英語）・生物基礎・化学基礎 |
|            | 子 ど も 教 育 学 科         | 国語・外国語（英語）           |
|            | メ デ ィ ア 情 報 学 科       | 国語・外国語（英語）・生物基礎・化学基礎 |
|            | 生 活 デ ザ イ ン 学 科       | 国語・外国語（英語）・生物基礎・化学基礎 |
| 人間社会<br>学部 | 社会マネジメント学科            | 国語・外国語（英語）           |
|            | 人 間 心 理 学 科           | 国語・外国語（英語）           |
|            | 地 域 ク リ エ ー シ ョ ン 学 科 | 国語・外国語（英語）           |
| 栄養科学部      | 健 康 栄 養 学 科           | 国語・外国語（英語）・生物基礎・化学基礎 |
|            | 管 理 栄 養 学 科           | 生物基礎・化学基礎            |

# 学校推薦型選抜（公募制）

この選抜制度は、高等学校長もしくは中等教育学校長の推薦に基づいて、調査書および試験当日の選考試験（面接を実施）の結果により総合的に合否を判定します。

|         | 日 程                                                          |
|---------|--------------------------------------------------------------|
| 出 願 期 間 | 郵送 11月 1日(日)～11月 6日(金) 15時必着<br>窓口 11月 1日(日)～11月 6日(金) 15時まで |
| 試 験 日   | 11月14日(土)                                                    |
| 合格発表日   | 12月 1日(火)                                                    |
| 手 続 期 間 | 12月 2日(水)～12月 7日(月) 振込<br>着効                                 |

※ 入試課窓口受付時間は、出願期間最終日を除き、平日9:00～17:00です（11月1日〔日〕は10:00～15:00）。  
土曜日については、本学ホームページの窓口開室カレンダーをご確認ください。

## ●出願資格

- (1) 出身高等学校長もしくは出身中等教育学校長からの推薦を受けた2026年3月卒業または2027年3月卒業見込みの者で、高等学校もしくは中等教育学校の全体の学習成績の状況が下表記載の条件を満たし、本学を第一志望とし、合格した場合には必ず入学する女子（専願制）。
- (2) 【栄養科学部健康栄養学科】上記に加え、高等学校もしくは中等教育学校在学時に「生物基礎」、「化学基礎\*」、「科学と人間生活」のいずれかを履修していること。
- (3) 【栄養科学部管理栄養学科】上記に加え、高等学校もしくは中等教育学校在学時に「生物基礎」または「化学基礎\*」を履修していること。

※「化学基礎」は、農学科・食品科学科・工業科等の専門学科で履修する「食品化学」、「工業化学」に置き換えることができます。

\*管理栄養学科では、「生物」および「化学」を履修していることが望ましい。

## 出願条件および試験時間割

|             | 学 科           | 出願条件の全体の学習成績の状況     | 試験内容                 | 試験時間   |
|-------------|---------------|---------------------|----------------------|--------|
| 学 芸 学 部     | 日本語日本文学科      | 3.3以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | 国際コミュニケーション学科 | 3.1以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | 子ども教育学科       | 3.2以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | メディア情報学科      | 3.1以上 <sup>※1</sup> | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | 生活デザイン学科      | 3.3以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
| 人 間 社 会 学 部 | 社会マネジメント学科    | 3.0以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | 人間心理学科        | 3.2以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | 地域クリエーション学科   | 3.2以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
| 栄 養 科 学 部   | 健康栄養学科        | 3.2以上               | 面接(個人)               | 10:00～ |
|             | 管理栄養学科        | 3.5以上               | 面接(個人) <sup>※2</sup> | 10:00～ |

※1 全体の学習成績の状況が3.0以上かつ「国語」、「芸術」、「情報」のいずれかの学習成績の状況が4.0以上であれば推薦の対象とします。

※2 面接の中で、栄養科学を学ぶために必要な基礎的知識を問います。

\*面接集合時間については受験票を確認してください。

## ●出願書類（5ページを参照してください）

## ●入学検定料（18ページを参照してください）

## ●オンライン選抜

本学キャンパスのほか、オンラインでも学校推薦型選抜を行います。WEB出願の際、「試験会場」の欄で『オンライン』を選択してください。 \*本学キャンパスの場合は「本学キャンパス」を選択してください。

【オンライン受験対象者】

神奈川県・東京都（島嶼部を除く）以外の居住者でオンラインでの面接を希望する方。

詳細は10月ごろに本学ホームページのお知らせに掲載します。希望する方は必ず確認してください。

## ●合格発表（20ページを参照してください）

## ●入学手続（22ページを参照してください）

# 同窓生特別推薦選抜

| 日 程     | A 日 程 (本学、オンライン選抜)                                           | B 日 程 (本学試験)                                               |
|---------|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 出 願 期 間 | 郵送 11月 1日(日)～11月 6日(金) 15時必着<br>窓口 11月 1日(日)～11月 6日(金) 15時まで | 郵送 2月15日(月)～ 2月25日(木) 15時必着<br>窓口 2月15日(月)～ 2月25日(木) 15時まで |
| 試 験 日   | 11月14日(土)                                                    | 3月 2日(火)                                                   |
| 合格発表日   | 12月 1日(火)                                                    | 3月 9日(火)                                                   |
| 手 続 期 間 | 12月 2日(水)～12月 7日(月) <small>振込有効</small>                      | 3月10日(水)～ 3月15日(月) <small>振込有効</small>                     |

\* B日程では栄養科学部は実施しません。

\* 同窓生特別推薦選抜A・B日程で、同一学科を2回受験することはできません。

\* 入試課窓口受付時間は、出願期間最終日を除き、平日9:00～17:00です(11月1日〔日〕は10:00～15:00)。

土曜日については、本学ホームページの窓口開室カレンダーをご確認ください。

## ●出願資格

次の(1)から(5)の条件を満たし、推薦者が責任をもって推薦できる(6)、(7)のいずれかの女子。

(1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2027年3月卒業見込みの者。ただし、調査書の提出が可能な者に限る。

(2) 本学を第一志望とし、合格したら必ず入学する者(専願制)。

(3) 調査書の全体の学習成績の状況が、下表の条件を満たしている者。

(4) 【栄養科学部健康栄養学科】上記に加え、高等学校もしくは中等教育学校在学時に「生物基礎」、「化学基礎\*」、「科学と人間生活」のいずれかを履修していること。

(5) 【栄養科学部管理栄養学科】上記に加え、高等学校もしくは中等教育学校在学時に「生物基礎」または「化学基礎\*」を履修していること。

(6) 本学在学生または卒業生の、4親等以内にあたる者(4親等以内とは子ども、姉妹、孫、姪、従姉妹などが含まれます)。

(7) 本学の卒業生が現在高等学校もしくは中等教育学校の教員(専任・臨時)または講師(専任、非常勤)として教育した者で、学校長の推薦を受けた者。なお、非常勤講師からの推薦の場合は、学校長の推薦のほかに入試生の担任教員もしくは進路指導部長の推薦もあわせて必要になります。

\* 「化学基礎」は、農業科・食品科学科・工業科等の専門学科で履修する「食品化学」、「工業化学」に置き換えることができます。

\* 管理栄養学科では、「生物」および「化学」を履修していることが望ましい。

\* (7)の教員または講師が推薦する場合は、事前に必ず推薦者から入試課までご連絡ください。

## ●実施学科と募集人員、選考方法

|             | 学 科                    | 募集人員 | 出願条件の全体の<br>学習成績の状況 | 実施日程 |   | 選考方法        |
|-------------|------------------------|------|---------------------|------|---|-------------|
|             |                        |      |                     | A    | B |             |
| 学 芸 学 部     | 日本語日本文学科               | 若干名  | 3.3以上               | ○    | ○ | 調査書、面接      |
|             | 国際コミュニケーション学科          |      | 3.1以上               | ○    | ○ |             |
|             | 子ども教育学科                |      | 3.2以上               | ○    | ○ |             |
|             | メディア情報学科               |      | 3.1以上               | ○    | ○ |             |
|             | 生活デザイン学科 <sup>*1</sup> |      | 3.3以上               | ○    | ○ | 調査書、提出課題、面接 |
| 人 間 社 会 学 部 | 社会マネジメント学科             |      | 3.0以上               | ○    | ○ |             |
|             | 人間心理学科                 |      | 3.2以上               | ○    | ○ | 調査書、面接      |
|             | 地域クリエーション学科            |      | 3.2以上               | ○    | ○ |             |
| 栄 養 科 学 部   | 健康栄養学科                 |      | 3.4以上               | ○    | — |             |
|             | 管理栄養学科 <sup>*2</sup>   |      | 3.5以上               | ○    | — |             |

\*1 生活デザイン学科は、出願時に課題の提出があります。

\*2 管理栄養学科は面接において口頭試問を行います。

★学芸学部生活デザイン学科の課題は28ページを参照してください。

## ●出願書類 (5ページを参照してください)

## ●入学検定料 (18ページを参照してください)

## ●面接集合時間

受験票およびWEB出願サイトをご確認ください。

## ●合格発表 (20ページを参照してください)

## ●オンライン選抜

本学キャンパスのほか、オンラインでも学校推薦型選抜を行います。WEB出願の際、「試験会場」の欄で『オンライン』を選択してください。 \*本学キャンパスの場合は「本学キャンパス」を選択してください。

【オンライン受験対象者】

神奈川県・東京都(島嶼部を除く)以外の居住者でオンラインでの面接を希望する方。

詳細は10月ごろに本学ホームページのお知らせに掲載します。希望する方は必ず確認してください。

## 相模女子大学同窓会翠葉の紹介

現在の相模女子大学は1900(明治33)年に設立された日本女学校を母体とし、1902(明治35)年に同窓会が発足しました。1909(明治42)年帝国女子専門学校が開校され、校長平山洋三郎先生が「翠葉」と名付けられました。同窓会は母校と共に歩み続け、2006(平成18)年名称が「相模女子大学同窓会(翠葉会)」、2024(令和6)年「相模女子大学同窓会翠葉」へと変更になり、現在延べ約52,000人の同窓生による大きな組織に発展してまいりました。1979(昭和54)年には卒業生の結集による「翠葉会館」が大学敷地内に完成しました。幼稚園に隣接し、講堂、ロビー、会議室、実習室、和室、茶室など在校生、卒業生が利用しやすい設備設計がなされ、会館内には事務局があります。

# 社会人特別選抜

人々のライフサイクルが多様化している今日、社会に出て改めて学ぶことの大切さを実感したり留学や資格取得など、目的が明確になった社会人の学びを支援する制度です。この選抜制度で入学した方は、大学の1年次から在籍し、一般の学生とともに授業を受け、単位を修得し、卒業を目指します。

なお、本学の管理栄養学科は、厚生労働省より「専門実践教育訓練講座」の指定を受けており、教育訓練給付制度の活用が可能です。この制度は、一定の要件を満たす社会人学生が支払った教育訓練経費の最大70%がハローワークから支給される制度です。詳細はお近くのハローワークへご相談ください。ただし、管理栄養学科の講座指定は予告なく取り消されることがありますのでご注意ください。

| 日 程     | 11月試験                                                        | 2月試験                                                       |
|---------|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 出 願 期 間 | 郵送 10月23日(金)～10月30日(金) 15時必着<br>窓口 10月23日(金)～10月30日(金) 15時まで | 郵送 1月15日(金)～ 1月25日(月) 15時必着<br>窓口 1月15日(金)～ 1月25日(月) 15時まで |
| 試 験 日   | 11月 7日(土)                                                    | 2月 3日(水)                                                   |
| 合格発表日   | 11月21日(土)                                                    | 2月13日(土)                                                   |
| 手 続 期 間 | 11月24日(火)～11月30日(月) <small>振込有効</small>                      | 2月15日(月)～ 2月19日(金) <small>振込有効</small>                     |

\* 社会人特別選抜で同一学科を2回受験することはできません。

\* 入試課窓口受付時間は、出願期間最終日を除き、平日9:00～17:00です。

土曜日については、本学ホームページの窓口開室カレンダーをご確認ください。

## ●実施学科・募集人員

全学部全学科で実施します。募集人員は各学科とも若干名です。

## ●出願資格

2027年4月1日現在23歳以上で、下記のいずれかに該当する女子。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。  
(詳しくは本学入試課にお問い合わせください。)

## ●選考方法

|         | 学 科             | 試 験 科 目               |
|---------|-----------------|-----------------------|
| 学 芸 学 部 | 日 本 語 日 本 文 学 科 | 志願理由書・面接              |
|         | 国際コミュニケーション学科   |                       |
|         | 子 ども 教 育 学 科    | 志願理由書・提出課題*・面接および課題発表 |
|         | メ デ ィ ア 情 報 学 科 | 志願理由書・面接              |
|         | 生 活 デ ザ イ ン 学 科 | 志願理由書・提出課題*・面接        |
| 人間社会学部  | 社会マネジメント学科      | 志願理由書・面接              |
|         | 人 間 心 理 学 科     |                       |
|         | 地域クリエーション学科     |                       |
| 栄養科学部   | 健 康 栄 養 学 科     | 志願理由書・提出課題*・面接および課題発表 |
|         | 管 理 栄 養 学 科     |                       |

※学芸学部子ども教育学科の課題は31ページ、学芸学部生活デザイン学科の課題は32ページ、栄養科学部健康栄養学科・管理栄養学科の課題は33ページを参照して下さい。

課題発表の時間は10～15分です。

## ●出願書類 (5ページを参照してください)

## ●入学検定料 (18ページを参照してください)

## ●試験会場

試験会場は本学キャンパスです。当日の集合時間は受験票をご確認ください。

## ●合格発表 (20ページを参照してください)

## ●入学手続 (22ページを参照してください)

# WEB出願について(全選抜制度共通)

本学では、WEB（インターネット）出願にて受け付けます。以下の「WEB出願の事前準備」および「WEB（インターネット）出願の流れ」に従って出願してください。WEB出願サイトへの登録だけでは出願したことにはなりません。志願理由書、推薦書、調査書等および各自で印刷する志願票を出願期間に提出することで出願が完了となります。出願期間をよく確認の上、書類を郵送または窓口にご提出ください。

**「WEB出願の事前準備」** 以下の内容を確認の上、WEB出願をおこなってください。

## ■パソコン環境について

WEB出願には次のブラウザをご使用ください。各ブラウザの最新版をサポートしております。

・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版

\*ブラウザのタブ機能を利用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作は控えください。

## ■スマートフォン、タブレット利用時推奨ブラウザ

・iOS 12以上 ・AndroidOS 8以上 ・iPadOS 13以上

\*各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。

## ■志願票等の表示、印刷について

各種帳票の表示・印刷にはアドビシステムズ社が配布しているAdobe Readerが必要です（無償）。また、「志願票」「封筒貼付用宛名シート」等を出力するため、A4普通紙に印刷することができるカラーもしくはモノクロプリンターが必要です。印刷用紙（普通紙・PPC用紙・OA共通用紙・コピー用紙等）とともにご用意ください。

## ■メールアドレス

出願（登録）にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。志願票等をプリントアウトするため、なるべくパソコンで使用できるメールアドレスをご利用ください。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、「@e-apply.jp」のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。

## ■顔写真データ

出願登録時には受験票や写真票に使用する志願者本人の顔写真データをアップロードする必要があります。

以下の点にご注意の上、画像データを事前に準備してください。

・上半身、無帽、正面向き、背景なし、出願する3か月以内に撮影したもの

・ファイル形式：.jpeg / .jpg / .png / .bmp

・ファイルサイズ：10MBまで

・受験時に眼鏡を使用する場合には、眼鏡をかけて撮影してください。

・画像編集ソフト等で写真を加工しないでください。

・次の場合には、画像データの再提出を求める場合があります。

不鮮明、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等

\*アップロードする画像の縦横比率に制限はありませんが、画像データのアップロード時に 4：3（縦：横）の比率にトリミングをおこないます。画像データのアップロード時には、写真の拡大・縮小・回転・トリミングが可能ですので、証明写真でなくても支障はありません。

\*この画像データは試験時の本人確認用として、受験票および写真票にのみ使用します。

## ■角2封筒

市販の角2封筒（240mm×332mm）に、志願票を印刷した際に出力される「封筒貼付用宛名シート」を貼り付け、出願用封筒としてください。

（注意）WEB出願時に登録（入力）する電話番号もしくは携帯番号は、必ず連絡がとれる番号を入力してください。書類の不備や内容の確認のため、本学より連絡する場合があります。

## 「出願書類の提出について」

出願書類をすべて封筒に入れ、簡易書留郵便（速達）でお送りいただくか、入試課窓口にてご提出ください。

\*出願書類に未記入・誤記・不足等の不備がある場合は、原則受け付けません。

\*出願後の志望学科および受験区分等の変更は一切認めません。

## 「受験票について」

本学で出願書類を確認後、出願期間終了後から試験前日までに受験票を配信します。（WEB出願サイトのマイページに登録したアドレスへメールで通知します）。WEB出願サイトのマイページより受験票をダウンロードし、**必ず印刷し、内容を確認してください。**間違いがある場合は、速やかに本学入試課（0120-816-332もしくは042-749-5533）へ連絡をしてください。

\*印刷は、カラー・モノクロいずれも可。A4用紙に片面印刷をしてください。

# WEB (インターネット) 出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



## STEP

# 1



## 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。  
必要書類※は、発行まで時間を要するものもあります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、推薦書など。  
入試制度ごとに異なります。



## STEP

# 2



## WEB (インターネット) 出願サイトにアクセス

WEB  
(インターネット) ▶  
出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/sagami-wu1/>

または、

大学ホームページ ▶  
からアクセス

<https://www.sagami-wu.ac.jp/>



## STEP

# 3



## マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。  
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



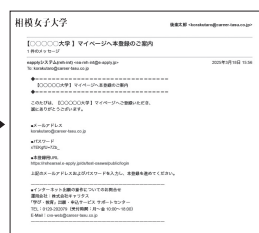
①初めて登録する方は  
マイページ登録 から  
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って  
仮登録メールを送信> を  
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から  
ログインページへ を  
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに  
初期パスワードと  
本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメール  
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から  
登録したメールアドレスと④で  
届いた『初期パスワード』にて  
ログイン を  
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を  
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して  
次へ を  
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して  
この内容で登録する を  
クリックしてください。



⑨ 登録完了となります。  
マイページへ  
をクリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。  
出願期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

## STEP

# 4



## 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① マイページログイン後の  
**出願手続きを行う** ボタン  
から登録画面へ



② 入試選択と留意事項の確認



③ 志望学部等の選択



④ 顔写真のアップロード  
**写真選択へ** ボタンをクリックし  
写真を選択します。  
\*この顔写真が受験票に印刷されます。



⑤ 個人情報(氏名・住所・アンケート等)の入力



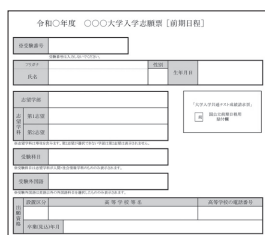
⑥ 出願内容の確認



⑦ 出願登録完了  
**引き続き支払う** ボタンを  
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧ 入学検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨ 出願に必要な書類PDF  
(イメージ)  
\*検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

### セブン-イレブンの場合

払込票番号  
メモ(13桁)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

### デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済  
番号メモ(11桁)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

### ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号  
メモ(11桁)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

確認番号  
メモ(6桁)

1 2 3 4 5 6

収納機関番号  
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで  
お支払いの際に必要となります。

出願登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



出願登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。



## 入学検定料の支払い

### 1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

### 2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

### 3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、  
FamilyMart



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、  
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

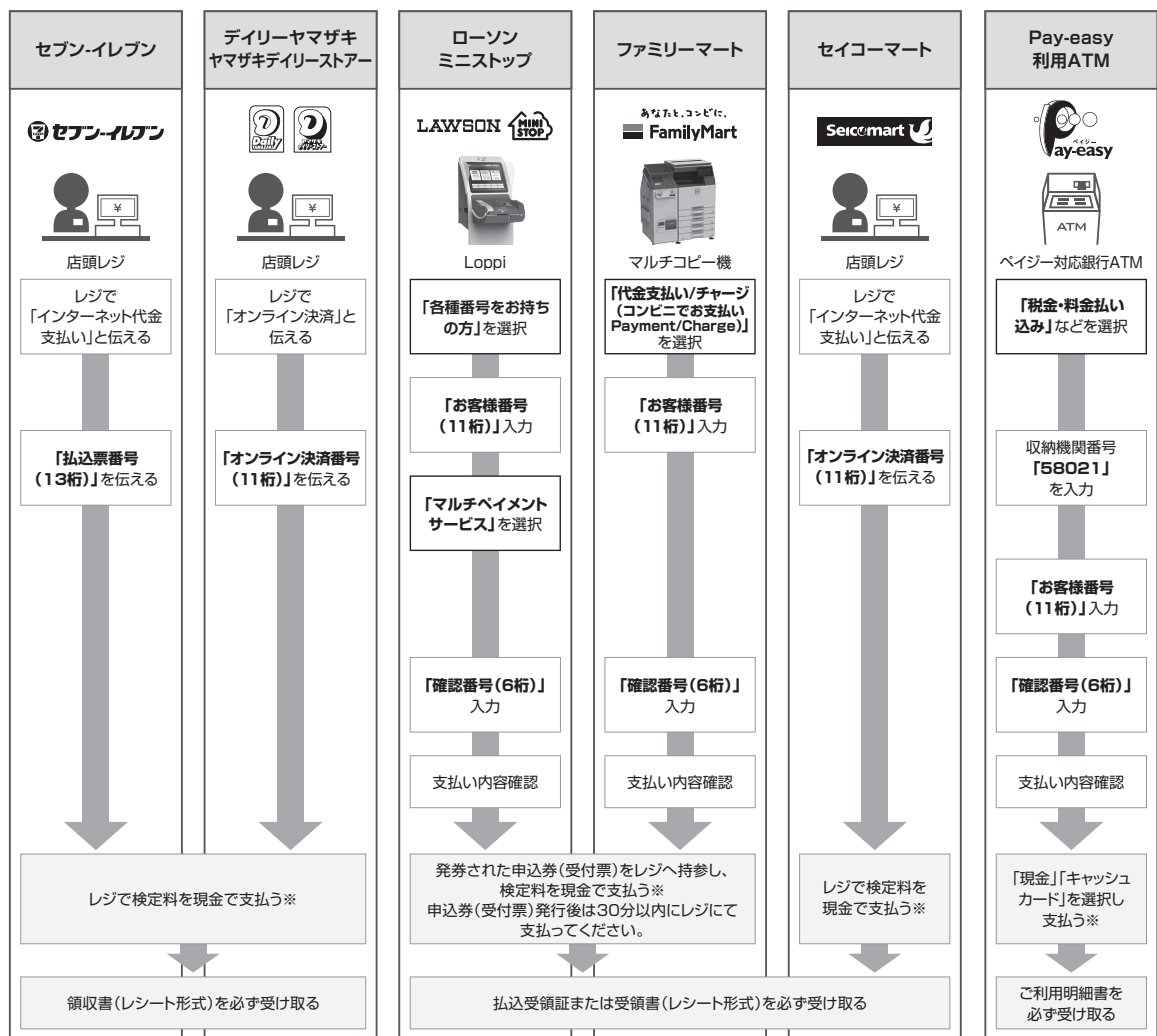
### 4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

### 3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

## 6



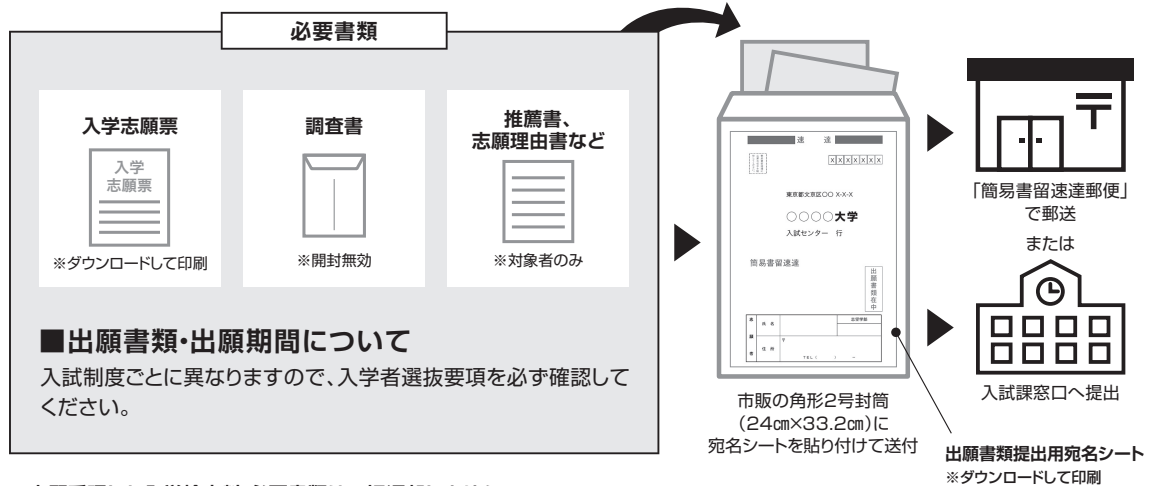
## 必要書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「**簡易書留速達郵便**」で郵送、または相模女子大学入試課窓口へ直接提出してください。※出願締切日15時必着。

## 「入学志願票」等の印刷方法

お支払いが正常に完了すると、マイページの「**入学志願票(印刷)**」のボタンがクリックできるようになり、入学志願票・宛名シート・案内文がダウンロードできます。



※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

## 〈出願完了〉

出願時の  
注意点

出願はWEB(インターネット)出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

WEB(インターネット)出願は24時間可能です。ただし、出願期間は入試制度ごとに異なります。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

## 7



## 受験票の印刷

本学で出願を確認後、各入試毎に**出願期間終了後から試験前日まで**に受験票を配信します。WEB(インターネット)出願サイトのマイページよりダウンロードし、必ず印刷の上、試験当日持参してください(**郵送はいたしません**)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

## 【印刷に関する注意事項】

- 受験票は必ずA4用紙に**片面印刷**にしてください。カラー・モノクロどちらでも構いません。出願時に登録した顔写真が受験票に印刷されます。



## 検定料と減免制度

今年度初めて出願する場合、検定料は35,000円です。また2回目以降の出願の入学検定料が35,000円から17,000円に減免となる検定料減免制度があります。この制度が適用となるのは、まず35,000円の入学検定料で本学のいずれかの選抜に出願した方、もしくはそれと同時に別の日程や他学科に出願する場合に限ります。

入学検定料はWEB出願システムで自動計算されますが、下記の表で計算の上、必ず確認してください。支払いは、コンビニエンスストア、ネットバンキング、クレジットカード、ペイジーが利用できます（詳細は、前頁の「WEB（インターネット）出願手順」にてご確認ください）。

\* いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

\* 入学検定料を締切日までに振り込んでいても、出願書類が提出されない場合は受験できません。

- ① 総合型選抜・学校推薦型選抜・同窓生特別推薦選抜A日程・  
社会人特別選抜（11月）のいずれかに初めて出願する場合

35000円 合計検定料（自動計算）

- ② 総合型選抜（10／10以降）・同窓生特別推薦選抜B日程・社会人特別選抜（2月）のいずれかに出願する場合

これまでに総合型選抜・学校推薦型選抜・同窓生特別推薦選抜A日程・社会人特別選抜（11月）・一般選抜のいずれかを受験しましたか？

いいえ

35000円 合計検定料（自動計算）

はい

17000円 合計検定料（自動計算）

検定料減免制度適用

### 【注意事項】

1. 同窓生特別推薦選抜および社会人特別選抜で異なる学科を複数回受験する場合、検定料減免制度が適用され、2回目以降の検定料は17,000円となります。
2. 一般選抜の複数同時出願の場合は金額が異なります。詳しくは「入試ガイド2027」の5ページまたは「一般選抜入学者選抜要項」（9月頃本学ホームページに掲載予定）にてご確認ください。
3. 入学検定料を納入しても、出願書類が期間内に提出されなければ出願とはみなされず、減免の対象外となります。

## 受験上の注意

### (1) 受験票について

大学から郵送はいたしませんのでご注意ください。本学にて願書を受付けた後、出願期間終了後から試験前日までに受験票を配信します（WEB出願サイトのマイページに登録したアドレスへメールで通知します）。WEB出願サイトのマイページより受験票をダウンロードし、**必ず印刷し、内容を確認してください**。間違いがある場合は入試課（0120-816-332または042-749-5533）までご連絡ください。

\*印刷は、カラー・モノクロいずれも可。A4用紙に片面印刷してください。

### (2) 本学試験場について

- ① 本学の所在地・交通機関・所要時間等については、試験日前日までに確認しておいてください。
- ② 試験場の下見は、試験日前日の午後2時から午後5時までとし、校舎位置の確認のみとなります。校舎・教室には入れません。

### (3) 試験日当日について

- ① 集合時間は、受験する学科および受験番号により異なります。集合時間・場所については、受験票をご確認ください。
- ② 受験票は必ず携行してください。受験票を忘れた場合は、受験票再発行所で再発行を受けてください。
- ③ 筆記試験のある選抜を受験する場合
  - ・試験開始20分を過ぎた場合は、試験場に入ることができません。
  - ・筆記用具は、黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
  - ・試験中はスマートフォン等の電源は切っておいてください。スマートフォン等を時計がわりに使用することはできません。
  - ・電卓（計算機付き時計を含む）、辞書機能を備えた腕時計および電子辞書等の使用は禁止します。
- ④ 試験時間が午後までかかる場合で、昼食が必要な時は各自で持参してください。
- ⑤ 合格通知等に印字される漢字については、JIS第2水準以下に略することがあります。
- ⑥ オンラインで受験する方は、本学からの案内にしたがって受験してください。

# 合格発表について

合格発表は、インターネットによる合否確認システムにより行います(総合型選抜を除く)。パソコンもしくはスマートフォンからインターネットに接続し、合否確認システムの画面の指示に従って受験番号と誕生日を入力することにより、合否結果を確認できます。ただし、各選抜制度の合格発表日当日の定められた時間帯以外は利用できませんので、利用可能日時をあらかじめ確認し、受験票をご準備の上、ご利用ください。

なお、学内掲示、本学ホームページ等での発表は行いません。また、本学への電話等による合否照会にも一切応じられませんのでご了承ください。

## ●合否確認システム利用可能日時

| 選抜制度             | 日 程   | 試 験 日     | 合格発表      | 利用可能時間      |
|------------------|-------|-----------|-----------|-------------|
| 学校推薦型選抜<br>(公募制) |       | 11月14日(土) | 12月 1日(火) | 10:00~24:00 |
| 同窓生特別推薦選抜        | A日程   | 11月14日(土) | 12月 1日(火) |             |
|                  | B日程   | 3月 2日(火)  | 3月 9日(火)  |             |
| 社会人特別選抜          | 11月試験 | 11月 7日(土) | 11月21日(土) |             |
|                  | 2月試験  | 2月 3日(水)  | 2月13日(土)  |             |

## ●利用方法

- ①インターネットに接続し、URL <https://www.gouhi.com/sagami/> を入力してください。スマートフォン用QRコードからもアクセスできます。
- ②「合否発表サイト」をクリックし、「合否案内センター」の画面が表示されたら、受験番号と誕生日(4桁)を半角英数で入力し、OKをクリックしてください。
- ③確認画面の、受験した学科・受験番号が正しいかを確認し、正しければ「はい」を、訂正する場合は「いいえ」をクリックしてください。「いいえ」をクリックした場合は、再度入力ができます。
- ④合否結果が画面に表示されます。



スマートフォン用QRコード

## 選抜による奨学金制度について

本学では、選抜の結果によって、学費等の負担を軽減する特別奨学生制度があります。

### (1) 特別奨学生チャレンジ（一般選抜A日程・B日程のみ対象）

- 特典** 在学中に年額700,000円にします。ただし、大学の2年次以降は、成績が一定の基準を満たしていることが条件となります。
- 対象学部学科および募集人員** 全学部学科が対象です。合格枠は、A日程・B日程で合わせて最大30名です。
- 選考方法** 一般選抜A日程およびB日程の成績優秀者を特別奨学生とします(別途、申し込みの必要はありません)。

### (2) 地方学生支援特別奨学金制度

地方から上京して、大学で意欲的に学びたいという優秀な受験生の入学後の生活を支援する制度です。

- 特典** 入学年度の1年に限り、給付金（年額300,000円）を支給します。
- 対象学部学科、支給要件および募集人員** 全学部学科が対象です。支給要件は、①神奈川県・東京都（島嶼部を除く）以外の出身者、②自宅からの通学が不可能、③保護者と生計が別である者で、上限を30名として支給します。  
\*採用者は実家から住民票を移し、入学後に提出が必要となります。
- 選考方法** 学校推薦型選抜(公募制・指定校)、同窓生特別推薦選抜A日程、一般選抜A日程のいずれかを受験した受験者の中から成績優秀者に支給します。制度を希望する場合は、WEB出願の際、該当項目にチェックを入力してください。

### (3) 総合型選抜（基礎学力方式）給付奨学金制度

- 特典** 入学年度に限り、給付金（年額300,000円）を支給します。
- 対象学部学科および募集人員** 全学部学科が対象です。募集人員は若干名です。
- 選考方法** 10月の総合型選抜（基礎学力方式）を受験した者のうち、成績がとくに優秀と認められた者に対し支給します（別途、申し込みの必要はありません）。

〈上記 (1) (2) (3) 共通〉

- \*特別奨学生制度、地方学生支援特別奨学金制度、総合型選抜（基礎学力方式）給付奨学金制度は重複して利用することができません。地方学生支援特別奨学金希望者が、特別奨学生または総合型選抜（基礎学力方式）給付奨学金制度に内定した場合、地方学生支援特別奨学金の希望は取り消されます。総合型選抜（基礎学力方式）給付奨学金制度に内定した者が、特別奨学生に内定し、特別奨学生制度を利用する場合、特別奨学生で合格した選抜での手続きが必要となります。手続き等詳細は、合格後、入試課にお問い合わせください。
- \*奨学生の選考結果は、合格通知とともに通知を送付します。

## その他の奨学金制度等について

勉学意欲を持ちながらも、経済的に修学が困難で、かつ成績・人物ともに優秀な学生に対し、本学には以下の奨学金制度があります。

#### (1) 相模女子大学奨学金（無利子貸与奨学金）

貸与期間は1年です。継続希望者は審査を経て更新することができます。

なお、貸与金額は授業料相当額です。（ただし卒業年次生に限り、希望者には学費相当額の貸与が認められる場合があります。）

#### (2) 相模女子大学緊急給付奨学金（給付奨学金）

家計急変等の経済的理由により修学が困難な学生に対し給付します。原則として、在学中1回限りの給付です。給付金額は半期授業料相当額です。

#### (3) 日本学生支援機構奨学金（無利子・有利子貸与型奨学金、給付型奨学金）

#### (4) その他各種奨学金（地方公共団体、社・財団法人等）

注) (3)日本学生支援機構奨学金については、日本学生支援機構（JASSO）のホームページを参照してください。

この他、教育ローンとして以下のものがあります。

#### (1) 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」

融資額は学生1名につき350万円以内\*で、入学金、授業料、受験にかかった費用、アパート・マンションの敷金・家賃等に利用できます。20年以内に返済。扶養している子どもの人数に応じて世帯の年間収入に上限があります。※自宅外から通学する等一定の要件に該当する場合は上限450万円

詳しくは、電話 0570-008656か、ホームページ<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

#### (2) その他各種教育ローン（銀行、信用金庫等）

# 入学手続きについて

## ● 手続方法

入学納入金納入期間内に入学納入金を振り込み、入学手続書類提出期間内に入学手続書類を提出してください。  
それぞれの期間については、合格者に送付する「入学手続要項」等を参照してください。入学納入金納入期間内に入学納入金の納入がない場合には、入学資格を失いますので、ご注意ください。

## ● 入学納入金（2027年度予定）

（単位：円）

| 学科      |                 | 摘要 | 入学金        | 授業料         | 施設<br>設備費   | 実 験<br>実習費  | 合 計        |
|---------|-----------------|----|------------|-------------|-------------|-------------|------------|
|         |                 |    | 入学時<br>の み | 初年度<br>春学期分 | 初年度<br>春学期分 | 初年度<br>春学期分 | 入学時<br>納入金 |
| 学 芸 学 部 | 日 本 語 日 本 文 学 科 |    | 260,000    | 382,500     | 175,000     | —           | 817,500    |
|         | 国際コミュニケーション学科   |    | 260,000    | 382,500     | 175,000     | 21,510      | 839,010    |
|         | 子 ど も 教 育 学 科   |    | 260,000    | 385,000     | 195,000     | 32,500      | 872,500    |
|         | メ デ ィ ア 情 報 学 科 |    | 260,000    | 382,500     | 175,000     | 15,500      | 833,000    |
|         | 生 活 デ ザ イン 学 科  |    | 260,000    | 392,500     | 195,000     | 35,000      | 882,500    |
| 人間社会学部  | 社会マネジメント学科      |    | 260,000    | 382,500     | 175,000     | 46,000      | 863,500    |
|         | 人 間 心 理 学 科     |    | 260,000    | 382,500     | 175,000     | 2,500       | 820,000    |
|         | 地域クリエーション学科     |    | 260,000    | 385,000     | 195,000     | 24,000      | 864,000    |
| 栄養科学部   | 健 康 栄 養 学 科     |    | 260,000    | 392,500     | 195,000     | 37,500      | 885,000    |
|         | 管 理 栄 養 学 科     |    | 260,000    | 392,500     | 195,000     | 40,000      | 887,500    |

\* 入学金は入学時のみ納入していただきます。入学金以外の学費については在学中に変動する可能性があります。

\* 授業料・施設設備費・実験実習費は、毎年次春学期・秋学期に分けて徴収します。

\* 秋学期以降の学費の納入は口座振替での徴収を予定しております。振替口座登録受付手数料として別途660円を入学年度の秋学期学費とあわせて徴収する予定です。秋学期学費納入については入学年の10月上旬頃保証人宛にお知らせいたします。

\* この他、後援会費（年額：15,000円）、学生自治会費（入学時のみ：20,000円）、同窓会終身会費（入学時のみ：20,000円）を代理徴収します。

## ● 入学辞退

- ① 社会人特別選抜による入学納入金納入済の者が、返還申請締切日までに入学の辞退をする場合は、入学手続要項の巻末にある「入学辞退届・学費等の一部返還願」を提出してください。返還願を受理してから金融機関の10営業日のうちに、指定された銀行口座に入学金を除いた金額を振り込みます。銀行振込手数料を必要とする場合は、返還金から差し引きます。銀行振込以外の方法での返還は行いません。  
（入学金は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、仮に入学を辞退した場合であってもその地位を取得したことは変わりありませんので、返還対象とはなりません。）

〈返還申請締切日〉

2027年3月31日（水）16:00必着

- ② 相模女子大学の総合型選抜、社会人特別選抜の入学辞退者のうち、本学の別の学科に合格し、入学手続をする方は、入学金を含めて全額振り替えることができます。
- ③ 社会人特別選抜による入学納入金納入済の者が、返還申請締切日を過ぎてから入学を辞退する場合は、納入金返還はいたしません。表題を「入学辞退届」とした文書を提出してください。

## 本学の入学試験に関するお問い合わせ、個人情報の変更、および「個人情報保護に関する事項」について

### 「個人情報の保護に関する事項」について

相模女子大学は、ご記入いただいた個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

なお、お預かりした個人情報の取り扱いを外部へ委託する場合は、個人情報を適正に取り扱っていると認められる委託先を選定し、守秘義務契約などを取り交わすとともに、適正な管理および監督を行います。

### ① 利用目的

ご記入いただいた個人情報は、下記の目的で利用されます。

● 入学試験に関する書類の発送

● 試験の成績については、個人が特定できない統計データに加工し、利用します。

● 受験生の出身校への学生募集活動のなかで、個人情報を提供することがあります。

● 本学へ入学手続きをした方については、入学準備のため、学籍担当等においてデータを利用します。

● 試験後に個人を特定しないアンケート調査を実施することがあります。

● 進学および受験生への情報の提供をはじめとする相模女子大学の各種ご案内をさせていただくこともあります。

### ② 個人情報管理責任者

相模女子大学・相模女子大学短期大学部副学長

### ③ 本件に関するお問い合わせ先

相模女子大学 大学事務部 入試課

フリーダイヤル 0120-816-332（平日9:00～17:00）

## 近隣のアパート紹介等

### ●アパート等の紹介

相模女子大学周辺には多数のアパート、ワンルームマンション、学生専用マンションがあります。本学では、住まいの相談会を実施し、数多くの物件を紹介しています。入学試験合格通知に同封する『住まいの相談会のご案内』により申し込みが可能です。また、提携している業者から随時ご案内ができます。物件情報を希望する場合は、WEB出願の際、該当箇所にチェックを入力してください。

2026年度の相模大野周辺の家賃相場は、6畳相当（バス・トイレ別、エアコン付）で50,000円～70,000円です。

## 宿泊案内

宿泊施設に不案内な場合は下記の施設等に直接照会してください。近年、早期予約をする受験生が増えていますので、早めの予約をお勧めします。宿泊施設から本学までの道順・所要時間等については事前にご確認ください。

### ●宿泊先一覧

小田急ホテルセンチュリー相模大野 TEL.042-767-1111 神奈川県相模原市南区相模大野3-8-1（相模大野駅ビル内）  
レンブラントホテル東京町田 TEL.042-724-3111 東京都町田市原町田3-2-9（小田急線町田駅より徒歩10分）  
ホテル町田ヴィラ TEL.042-724-0840 東京都町田市森野1-20-10（小田急線町田駅より徒歩2分）  
ホテルリソル町田 TEL.042-732-9269 東京都町田市森野1-12-15（小田急線町田駅より徒歩2分）  
東横INN町田駅小田急線東口 TEL.042-728-1045 東京都町田市中町1-3-3（小田急線町田駅より徒歩4分）

# 入学前教育（学科別課題）について

本学では年内実施の推薦型選抜等での早期合格者を対象に、入学前教育として下表の学科別課題を予定しています。

- \*入学前教育に関する詳細のご案内は、1月上旬までに発送します。（12月12日実施の総合型選抜合格者へは1月中旬頃に発送予定）。詳細が届き次第取り組むことができますので、到着までお待ちください。
- \*オンライン授業を実施する学科については、大学での授業内容に関する課題に取り組みます。受講方法等の詳細は、上記ご案内にて確認してください。なお、オンライン授業はオンデマンド形式で行われ、2027年2月から実施予定です。
- \*manabaとは、本学で取り入れているインターネットを使用した教育支援システムです。授業担当教員から学生への連絡や学生から教員への質問、課題の提出等の各授業に関する連絡で使用しています。アクセス方法等の詳細も上記ご案内にて確認してください。

【問い合わせ先】 相模女子大学・相模女子大学短期大学部 学修・生活支援課 TEL：042-813-5069

## 【学科別課題内容】

| 学部               | 学 科             | 課 題 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学<br>芸<br>学<br>部 | 日 本 語 日 本 文 学 科 | <p>【ねらい】<br/>「日本神話について考えよう」<br/>高校までは、日本の神話というものを国語の授業で学ぶ機会はそれほどなかったのではないのでしょうか。大学ならではの神話の授業を通して、楽しく簡単に大学の授業に慣れることを目的とする授業です。同時に、大学でのオンライン授業の基本となるシステム「manaba」の使い方にも親しめるようになります。</p> <p>【課題内容】<br/>「Stream」で動画を閲覧しますので、スマホのポケット通信よりはwifiで接続するほうが良いでしょう。また、「manaba」の小テスト（のようなクイズ）で出欠確認をいたします。「manaba」には「小テスト」機能がありますので、これで課題提出を体験します。提出期限は、うっかりしての提出忘れにならないよう、「manaba」の機能でご案内しますので（3月中旬）、注意深く情報収集してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                  | 国際コミュニケーション学科   | <p>【ねらい】<br/>英語の基礎力向上を目的とし、自ら進んで英語を自学自習する力を身に付けることをねらいとする。</p> <p>【課題内容】<br/>manabaを起点にしたオンラインの課題を実施します。学習に必要な時間は概ね15時間程度。自宅などからいつでもアクセスできるので、計画的に学習に取り組みましょう。PCのほか、スマートフォンでも学習できます。取組の期限は、2027.3.31までとします。なお、受講状況はシステムに記録され、学科の担当教員とリアルタイムで共有されますので、特別な提出手続きはありません。学科教員から適宜フィードバックがあります。2027.2月の対面スクーリングで受講状況と振り返りを行います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|                  | 子 ども 教 育 学 科    | <p>【ねらい】<br/>1.大学生活への希望やその後の人生設計について自分なりに明らかにすること。<br/>2.教育や保育に関する今日的課題や話題について調べ、考察すること。<br/>3.基礎的な日本語能力を維持すること。</p> <p>【課題内容】<br/>下記の課題に取り組んで下さい。<br/>a)「相模女子大学に入学して学びたいこと」について、400字程度でまとめて提出して下さい。<br/>b) 下記のテーマ①～④の中から1つずつ選択し、その意味等を調べ、400字程度でまとめて提出して下さい。<br/>① 保育関係：A.認定こども園 B.児童養護施設 C.児童発達支援<br/>② 教育関係：D.インクルーシブ教育 E.小1プロブレム F.外国人児童生徒等教育<br/>③ 複合領域：G.食育 H.ギャングエイジ I.子どもの権利条約<br/>④ 障害関係：J.ダウン症候群 K.発達障害 L.児童虐待<br/>c) 最近のニュースからトピックを1つ選び、要約（400字程度）と感想（400字程度）を作成し、提出して下さい。なお、選択するテーマは、子どもに関するものに限定しません。<br/>d)『文章検公式テキスト3級』（公益財団法人日本漢字能力検定協会）<br/>上記テキストを本学よりお送りしますので、自分で解答した上で、自己採点して下さい。<br/>【提出方法と期限について】<br/>a,b,cについて<br/>本学より所定の書式を提示しますので、そちらをダウンロードし、manaba（本学のLMSシステム）に提出して下さい。<br/>dについて<br/>入学前スクーリングの際、持参して提出して下さい。なお、表紙に氏名を記入のこと。</p> |

| 学部                         | 学 科         | 課 題 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学<br>芸<br>学<br>部           | メディア情報学科    | <p>【ねらい】<br/>メディアやIT技術の進展は目まぐるしいものがあります。現代社会を生きるうえで業界や業種を問わず、メディアに関する知識やIT技術の習得は不可欠なものになっています。そこで、本学科に入学前に情報社会、情報セキュリティ、AI技術、メディア文化、経営などに関する幅広い知識の習得を目指します。</p> <p>【課題内容】<br/>manabaに学習用資料をアップします。その教材は情報社会やセキュリティ、AI技術やリテラシー、さらにはメディア文化やマーケティングに関する本学科入学生には知っておいて欲しい知識をまとめた資料です。それを学習したうえで、その理解を深めるために確認問題（何度もやり直し可能な）を解いていただきます。</p> <p>【提出方法】<br/>オンライン学習支援ツール「manaba」を利用して提出<br/>(具体的な方法および提出期限についてはmanabaを通じてアナウンスします。)</p>                                                                                                                                                                                  |
|                            | 生活デザイン学科    | <p>【ねらい】<br/>デザインからプレゼンテーションまでの一連の流れを経験し、デザインの基礎能力を身につける。</p> <p>【課題内容】<br/>課題「〇〇〇のためのティッシュケース」<br/>1. 〇〇〇を想定して、その相手のためのティッシュケースをデザインしてください。〇〇〇は、実在、歴史上、架空など自由に想定してください。ティッシュケースは、ティッシュペーパーを実際に入れて使えるデザインにしてください。材料は自由です。想定した相手に相応しい、アイデアあふれるティッシュケースをデザインしてください。<br/>2. 添付された用紙の記載欄の項目に沿って、タイトル、想定した〇〇〇の特徴や人柄、自分のデザインがどのように〇〇〇に相応しいと考えたのか、デザイン上工夫した点は何かなど、デザインの意図を書いてください。<br/>3. デザインしたティッシュケースは、市販のティッシュペーパーの箱や、箱なしティッシュペーパーの袋から取り出したティッシュペーパーすべてを入れた状態で、デザイン意図を書いた原稿用紙と共に既定の日に提出（2月のスクーリング時にお伝えします）してください。</p> <p>【提出方法・提出先】<br/>基礎教育講座の2回目の授業でティッシュケースを持参し、プレゼンテーションを行う。詳細は2月のスクーリング時に伝える。</p>               |
| 人<br>間<br>社<br>会<br>学<br>部 | 社会マネジメント学科  | <p>【ねらい】<br/>社会マネジメント学科の学びの基礎として、自分の身の回りの社会で起こっている出来事に目を向け、それを調べることで知識を深め、多面的なものの見方や興味・関心の幅を広げる事を目的とする。</p> <p>【課題内容】<br/>あなたが関心を持った新聞又は雑誌の記事を1つ挙げ、その内容を200字程度に要約するとともに、その記事をもとにあなたが調べたこと及び考えたこと（感想・意見など）を800字程度でわかりやすくまとめてください。図、表、絵などを加えてもかまいません。原稿はA4用紙に横書きで書いてください（ワープロまたは手書き）。また、記事のコピー及び参考資料のリストも一緒に提出してください。なお添付する記事については、読み手がしっかり読める形で提出してください。スマートフォンで撮影しても構いませんが、影が写らないようにするなど、読みやすさに気をつけてください。読めない場合は、もう一度提出をお願いすることがあります。<br/>課題はmanabaの「レポート」を使用して2027年2月14日までに提出してください。</p>                                                                                                                         |
|                            | 人 間 心 理 学 科 | <p>【ねらい】<br/>高校と大学での「学び」の違いを知り、大学教育への導入をスムーズにする。また、メンタルヘルスの維持増進のための簡単な手法について知ってもらう。</p> <p>【課題内容】<br/>学科の学びの導入となる専門科目等のオンライン授業（オンデマンド形式）<br/>以下の動画を配信し、生徒に視聴してもらいます。<br/>1. 大学でどう学ぶか～高校と大学の違い～<br/>2. 心身の健康に役立つセルフ・ヘルプのソマティック・ワーク<br/>それぞれの動画の視聴後、2月末を期限として、興味を持った点、気づいた点などについてのコメントをmanabaから提出してもらう。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 人<br>間<br>社<br>会<br>学<br>部 | 地域クリエーション学科 | <p>【ねらい】<br/>大学での学習内容やその知識の卒業後の活用例を学科別課題で先取りしてもらうとともに、高校時代の学習内容にかかわらず入学時点で同じスタートラインに立って授業に臨めるように、不得意分野や未学習教科の振り返りや内容を確認します。これにより、入学後の学際的な学びに支障なく入っていける環境を整えます。</p> <p>【課題内容】<br/>1. 友達4人で、相模女子大学のキャンパス内で、一般の来学者に向けてお花見弁当を税込1,000円で100個製造、販売するとしたら、どのようなお弁当を提案しますか？メニューや食材、パッケージなど、具体的に書くか、イラストで示してください。そのコンセプトも簡単に説明してください。<br/>ポイントは、購入するお客さんのことを考えると同時に、作り手についての配慮も必要なことです。両方を意識して、お弁当のアイデアを出してみましょう。</p> <p>提出方法・期限：manabaのレポート・サイトから2027年2月28日までに提出</p> <p>2. オンデマンド教材を用いて、不得意分野・未学習教科の基礎知識の習得状況の確認を行い、練習問題やビデオ視聴により克服を目指します。それにより、どの学生も入学時に同じスタートラインに立てることをめざします。入学後の授業の中で確認テストを実施し、入学後の授業の理解度アップにつなげます。</p> |

| 学部    | 学 科         | 課 題 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | 健 康 栄 養 学 科 | <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学前に理系科目の復習をして入学後の学びの準備をする。</li> <li>・入学後の学びや時事問題への興味・関心を高める機会とする。</li> </ul> <p>【課題内容】</p> <p>1. A（問題集解答）とB（ノート作成）のいずれかを選択して取り組む。</p> <p>A：高校これでわかる基礎問題集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物基礎 978-4-578-24400-4（文英堂編集部編、2022年3月16日発刊）</li> <li>・化学基礎 978-4-578-24398-4（文英堂編集部編、2022年3月16日発刊）</li> </ul> <p>B：要点を書き込むだけで覚える必修整理ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物基礎 978-4-578-24433-2（文英堂編集部編、2022年2月2日発刊）</li> <li>・化学基礎 978-4-578-24431-8（文英堂編集部編、2022年2月16日発刊）</li> </ul> <p>2. 「健康や食生活」に関する新聞記事を要約（200～400字）して感想（400～600字）をまとめる。</p> <p>記事（新聞、ネットニュース）について、A4用紙に記事を印刷または貼付し、裏面に要約と感想をプリントアウトする。（パソコン・プリンターを持っていない場合には、A4用紙に記事を切り抜いて貼り、裏面に要約と感想を書く。）表紙ページを別途作成して、氏名と新聞記事のタイトルを明記する。要約と感想は所定の字数内でまとめ、表紙ページを含めて用紙の左上をホチキスで綴じて提出する。</p> <p>提出方法・期限：1の冊子2冊及び2を2月のスクーリング時に提出する</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 栄養科学部 | 管 理 栄 養 学 科 | <p>【ねらい】</p> <p>大学入学後の専門科目で学ぶ内容を理解するための基礎学力を身につけること、さらに大学での学びをより豊かにするために必要な知識やスキルを身につけることを目的とします。本課題を通じて、管理栄養学科1年次の授業での学びが円滑になることが期待できます。</p> <p>【課題内容】</p> <p>以下の課題①～③に取り組みましょう。</p> <p>①②は、勉強して理解したことをまとめたノートをスクーリング時に提出すること。<br/>（ノートは①②に分けて作成する）</p> <p>③は★印のWorkがスクーリングまでの課題です。テキストに記入してスクーリングに持参してください。スクーリングで話し合いをします。<br/>（☆印のWorkとWork10以降は大学に入ってから学びますが、興味のあるWorkには先に取り組んでも構いません）</p> <p>【基礎学力を身につけるための課題】</p> <p>課題① Gakken「2分で読解力ドリルちょっとやさしめ」<br/>（ISBN-13：978-4053052711 発売日：2020/12/3 定価：1,320円）</p> <p>課題② 化学基礎他のドリル：(A)または(B)の当てはまる方を選んで取り組みます。</p> <p>(A)高校で化学基礎を受講しなかった方、受講したが理解が十分でないと思う方<br/>学研プラス「中学理科をおさらいしながらすすめる高校化学基礎 改訂版」<br/>（ISBN-13：978-4053055118 発売日：2022/3/24 定価：1,100円）</p> <p>(B)高校で化学基礎を受講し、理解できている方<br/>化学同人「栄養士・管理栄養士をめざす人の基礎トレーニングドリル」<br/>（ISBN-13：978-4759819410 発売日：2018/3/9 定価：2,090円）</p> <p>【大学での学びをより豊かにするための課題】</p> <p>課題③ 実強出版<br/>「スタディスキルズ・トレーニングー大学で学ぶための25のスキル（改訂版）」<br/>（ISBN-13：978-4407340617 発行日：2017/10/10 定価：1,320円）</p> <p>Part 1 ウォーミングアップ編</p> <p>★Work 1 自己紹介からはじめよう</p> <p>★Work 2 「大学生になる」とはどういうことだろう</p> <p>★Work 3 大学とはどのようなところだろう</p> <p>★Work 4 自分の通う大学・学部・学科について知ろう</p> <p>☆Work 5 大学教員や職員の仕事について知ろう</p> <p>Part 2 オリエンテーション編</p> <p>★Work 6 キャリアをデザインしよう</p> <p>☆Work 7 大学生活をデザインしよう</p> <p>☆Work 8 大学の授業について知ろう</p> <p>☆Work 9 大学生活のリスクやトラブルについて考えよう</p> <p>Work10 定期試験をのりきろう</p> <p>Part 3 スタディスキルズ編</p> <p>なお、②(B)と③のテキストは1年次のスタートアップ科目の教科書としても指定されています。入学時の教科書購入の際に、再購入しないように気を付けてください。</p> |

# 推 薦 書

2026年 月 日

相 模 女 子 大 学 学長殿

高 等 学 校 名  
中等教育学校名

校長名

印

下記の者は貴学学校推薦型選抜に出願するに際し、学業成績、人物ともに適格と認めますので、ここに推薦します。

記

| 学 部         | 志 望 学 科                                          |
|-------------|--------------------------------------------------|
| 学 芸 学 部     | 日本語日本文学科・国際コミュニケーション学科・子ども教育学科・メディア情報学科・生活デザイン学科 |
| 人 間 社 会 学 部 | 社会マネジメント学科・人間心理学科・地域クリエーション学科                    |
| 栄 養 科 学 部   | 健康栄養学科・管理栄養学科                                    |

\*志望学科に○を付けてください。

\*志願票で選択されている学科と相違のないようご注意ください。

|          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 生 徒 氏 名  |                                 |
| 卒 業（見込み） | 2027 年 3 月卒業見込み ・ 2026 年 3 月卒業  |
| 卒 業 科 別  | 普通科・商業科・農業科・家庭科・工業科・総合学科・その他（ ） |

\*卒業（見込み）、卒業科別に○を付けてください。

公募

課題を提出する際には、この用紙を表紙として原稿用紙の上に重ね、左上をホッチキスで綴じてください。

# 2027年度相模女子大学 学芸学部生活デザイン学科 同窓生特別推薦選抜提出課題

「デザインと私」というテーマにて、あなた自身の実際の経験や具体的な例に触れながら800字程度で述べなさい。

- \* 市販の原稿用紙（A4判400字詰横書き）を使用し、字数は800字程度とする。
- \* 手書きの他、PCソフト等も使用可能とする。PCソフト等の場合は、A4判の用紙を使用し、横書きで横20文字×縦20行の設定とする。
- \* 資料を用いた場合は、その出典を原稿用紙の最後に明記すること。新聞の場合は、『新聞名』・発行年月日・朝夕刊の別、ページ等。雑誌の場合は、『雑誌名』・出版社・発行年月・ページ等。
- \* 課題を提出する際は、下記の氏名欄に氏名を記入し、原稿用紙の上に重ねて左上をホッチキスで綴じること。
- \* 原稿および志願理由書はコピーをとって保存しておくこと。

|         |               |
|---------|---------------|
| 大学記入欄   |               |
| 志 望 学 科 | 学芸学部 生活デザイン学科 |
| 氏 名     |               |

2027年度同窓生特別推薦選抜志願理由書

必要事項を記入してください。選択する箇所は該当するものを○で囲んでください。

|              |                                                                     |                                                              |        |                                     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|--------|-------------------------------------|
| フリガナ         |                                                                     |                                                              | 生年月日   | (西暦)<br>年 月 日                       |
| 氏 名          |                                                                     |                                                              |        |                                     |
| 志望学科         | 学芸学部                                                                | 日本語日本文学科<br>国際コミュニケーション学科<br>子ども教育学科<br>メディア情報学科<br>生活デザイン学科 | 人間社会学部 | 社会マネジメント学科<br>人間心理学科<br>地域クリエーション学科 |
|              |                                                                     |                                                              | 栄養科学部  | 健康栄養学科<br>管理栄養学科                    |
| 希 望<br>試験会場  | 本学キャンパス (試験日: A日程 11月 14日、B日程 3月 2日)<br>オンライン選抜 (試験日: A日程のみ 11月14日) |                                                              |        |                                     |
| 受 験 生<br>住 所 | 〒 -<br>電話 ( )                                                       |                                                              |        |                                     |

|                      |  |                      |  |                             |                   |
|----------------------|--|----------------------|--|-----------------------------|-------------------|
| フリガナ                 |  | フリガナ                 |  | 受験生との続柄または関係                |                   |
| 同窓 (在学) 生<br>氏名 (自署) |  | 旧 姓                  |  | (記入例)<br>孫・子・姉・妹<br>従姉妹・教え子 | *続柄または関係をご記入ください。 |
| 卒業 (在籍) 学科専攻名        |  | 同窓 (在学) 生 生年月日       |  |                             |                   |
|                      |  | (西暦) 年 月 日           |  |                             |                   |
|                      |  | 同窓 (在学) 生 卒業 (見込) 年月 |  |                             |                   |
|                      |  | (西暦) 年 月 日           |  |                             |                   |
| 同窓 (在学) 生現住所および電話番号  |  |                      |  |                             |                   |
| 〒 -<br>電話 ( )        |  |                      |  |                             |                   |

推薦文[同窓 (在学) 生記入] \*同窓の教員 (専任・臨時) または講師 (専任・非常勤) からの推薦の場合、次ページ (様式-2) にある学校長の推薦書も記入してください。なお、非常勤講師からの推薦の場合は、同じく次ページ (様式-2) にある担任教員もしくは進路指導部長の推薦文もあわせて記入してください。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |

志願理由[受験生記入]

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |



課題を提出する際には、この用紙を表紙として原稿用紙の上に重ね、左上をホッチキスで綴じてください。

## 2027年度相模女子大学 学芸学部子ども教育学科 社会人特別選抜提出課題

保育・教育における最近の課題や問題点を一つ挙げるとともに、その解決にむけてのあなたの考えを、これまで学んだり経験したりしてきたことに関連づけて、600字以上840字以内で論述しなさい。（題名は不要。句読点も1字として数える。）

- \* 市販の原稿用紙（A4判400字詰横書き）を使用し、**字数は600字以上840字以内**とする。
- \* 手書きの他、PCソフト等も使用可能とする。PCソフト等の場合は、A4判の用紙を使用し、横書きで横20文字×縦20行の設定とする。
- \* 資料を用いた場合は、その出典を原稿用紙の最後に明記すること。新聞の場合は、『新聞名』・発行年月日・朝夕刊の別、ページ等。雑誌の場合は、『雑誌名』・出版社・発行年月・ページ等。
- \* 課題を提出する際は、下記の氏名欄に氏名を記入し、原稿用紙の上に重ねて左上をホッチキスで綴じること。
- \* 原稿および志願理由書はコピーをとって保存しておくこと。

|            |              |
|------------|--------------|
| 大学記入欄      |              |
| 志望学部<br>学科 | 学芸学部 子ども教育学科 |
| 氏名         |              |

課題を提出する際には、この用紙を表紙として原稿用紙の上に重ね、左上をホッチキスで綴じてください。

## 2027年度相模女子大学 学芸学部生活デザイン学科 社会人特別選抜提出課題

以下の三つの椅子の中から一つを選び、選び出した椅子の特徴を踏まえて、その椅子のある魅力的なシーンを想像しスケッチで表現しなさい。そして、スケッチの意図を2,000字程度で説明しなさい。



① バタフライストूल  
(design: 柳 宗理)



② No.14  
(design: ミハエル・トーネット)



③ エッグチェア  
(design: アルネ・ヤコブセン)

- \* 市販の原稿用紙（A4判400字詰横書き）を使用し、**字数は2,000字程度**とする。
- \* 手書きの他、PCソフト等も使用可能とする。PCソフト等の場合は、A4判の用紙を使用し、横書きで横20文字×縦20行の設定とする。
- \* 資料を用いた場合は、その出典を原稿用紙の最後に明記すること。新聞の場合は、『新聞名』・発行年月日・朝夕刊の別、ページ等。雑誌の場合は、『雑誌名』・出版社・発行年月・ページ等。
- \* 課題を提出する際は、下記の氏名欄に氏名を記入し、原稿用紙の上に重ねて左上をホッチキスで綴じること。
- \* 原稿および志願理由書はコピーをとって保存しておくこと。

|         |               |
|---------|---------------|
| 大学記入欄   |               |
| 志 望 学 科 | 学芸学部 生活デザイン学科 |
| 氏 名     |               |

# 2027年度相模女子大学

## 栄養科学部

### 社会人特別選抜提出課題

#### 【栄養科学部 健康栄養学科】

日本では少子化が深刻化しておりますが、世界的にみると、2055年には世界の人口は、100億人を超えると予想されており、人口は増える一方です。そのため、深刻な食糧不足の問題を抱えています。食料不足を解決する方法を提案してください。

#### 【栄養科学部 管理栄養学科】

「健康」や「食」に対する情報があふれる現代社会において、あなたはこれまでの社会経験をふまえて将来どのような役割を果たしたいか、具体的な考えを2,000字程度で述べなさい（出典を記載すること）。

1. 市販の原稿用紙（A4判400字詰横書き）を使用し、**指定された文字数程度**（図表・記事の出典などは別）とする。
2. 手書きの他、PCソフト等も使用可能とする。PCソフト等の場合は、A4判の用紙を使用し、横書きで横20文字×縦20行の設定とする。
3. 資料を用いた場合は、その出典を原稿用紙の最後に明記すること。新聞の場合は、『新聞名』・発行年月日・朝夕刊の別、ページ等。雑誌の場合は、『雑誌名』・出版社・発行年月・ページ等。単行本の場合は、『書名』・著者名・出版社・出版年等を記入すること。
4. 課題を提出する際は、下記の志望学科に○を付け、氏名欄に氏名を記入し、原稿用紙の上に重ねて左上をホッチキスで綴じること。
5. 原稿および志願理由はコピーをとって保存しておくこと。

|           |                     |
|-----------|---------------------|
| 大学記入欄     |                     |
| 志 望 学 科   | 健康栄養学科   ・   管理栄養学科 |
| 氏       名 |                     |

# 2027年度社会人特別選抜 志願理由書

記入日：           年           月           日

\*志望学科は、該当するものを○で囲んでください。

|            |                                                                              |      |      |                                                              |                             |                                                         |  |
|------------|------------------------------------------------------------------------------|------|------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------|--|
| フリガナ       |                                                                              | 志望学科 | 学芸学部 | 日本語日本文学科<br>国際コミュニケーション学科<br>子ども教育学科<br>メディア情報学科<br>生活デザイン学科 | 人間社会学部<br><br><br><br>栄養科学部 | 社会マネジメント学科<br>人間心理学科<br>地域クリエーション学科<br>健康栄養学科<br>管理栄養学科 |  |
| 氏名         |                                                                              |      |      |                                                              |                             |                                                         |  |
| 出身<br>学校名等 | ( ) 都・道・府・県 国・公・私 立<br>_____<br>高等学校<br>中等教育学校 / 大学入学資格検定合格 / 高等学校卒業程度認定試験合格 |      |      |                                                              |                             |                                                         |  |
|            | 大学<br>短期大学(部)<br>専修(門)学校                                                     |      |      |                                                              |                             | 2027年 3 月卒業見込<br><br>_____<br>年卒業                       |  |
|            |                                                                              |      |      |                                                              |                             |                                                         |  |

以下の5つの事項についてお書きください。なお、記入の際には、質問番号の数字を行頭に書き、続けて本文をお書きください。

1. あなたが近年最も力を入れて取り組んだことは何ですか。また、その経験や成果を今後どのように活かそうと考えていますか。
2. あなたが本学を志望した理由、また特に志望学科を選んだ理由を書いてください。
3. 本学入学後に打ち込みたい事柄について、主に勉学上の面から、また、他の面でなにか期するものがありましたら、併せて書いてください。
4. 本学卒業後の進路について、どんな抱負を持っていますか。
5. あなた自身をPRしてください。

[illegible]

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary school handwriting practice paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

# 履歴書 (社会人特別選抜)

年 月 日現在

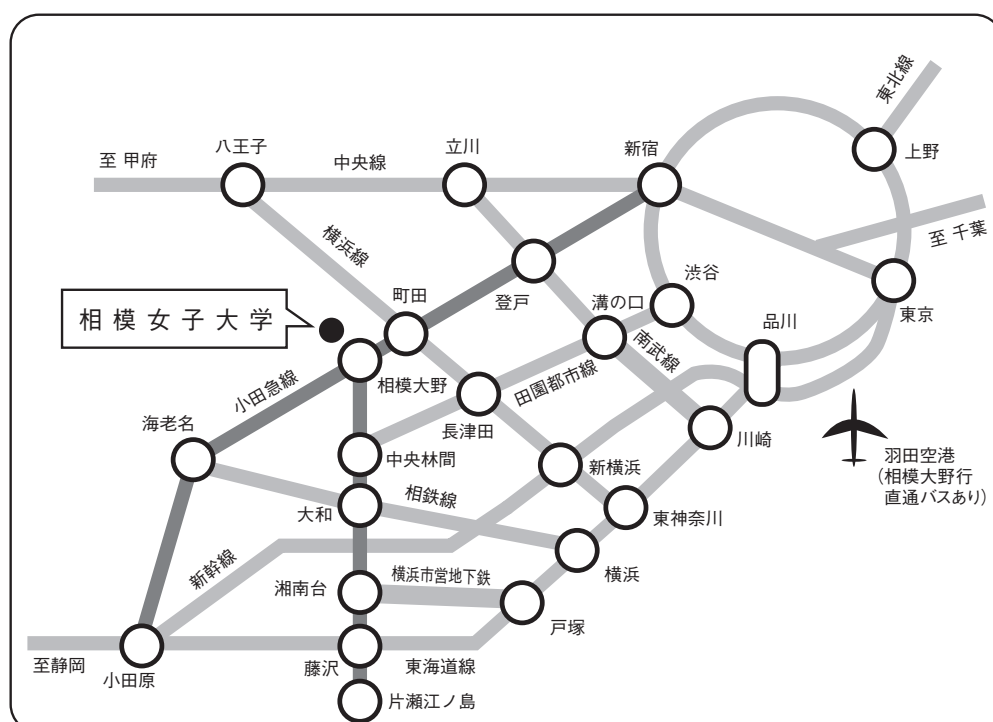
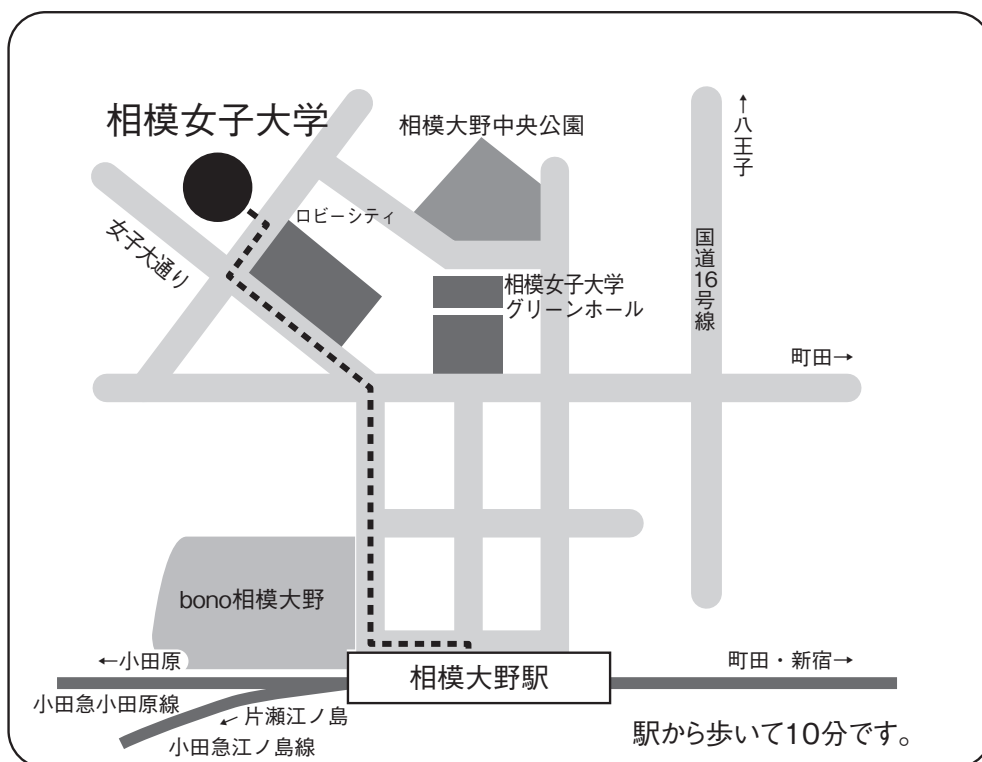
|       |       |        |          |
|-------|-------|--------|----------|
| フリガナ  |       |        |          |
| 氏 名   |       |        |          |
| 生年月日  | 西暦    | 年      | 月生 (満 歳) |
| 現 住 所 | 〒 -   |        |          |
| 電 話   | ( ) - | E-mail |          |

| 年 | 月 | 学歴 (中学卒業から記入のこと) |
|---|---|------------------|
|   |   |                  |
|   |   |                  |
|   |   |                  |
|   |   |                  |
|   |   |                  |
|   |   |                  |
|   |   |                  |

| 年 | 月 | 職 歴 |
|---|---|-----|
|   |   |     |
|   |   |     |
|   |   |     |
|   |   |     |
|   |   |     |
|   |   |     |
|   |   |     |

| 年 | 月 | 免 許 ・ 資 格 |
|---|---|-----------|
|   |   |           |
|   |   |           |
|   |   |           |
|   |   |           |
|   |   |           |
|   |   |           |
|   |   |           |

## 案内図



- ◆新宿から32分(小田急線) ◆横浜から35分(相鉄線・小田急線)  
◆藤沢から21分(小田急線) ◆渋谷から40分(井の頭線・小田急線)  
◆八王子から35分(横浜線・小田急線) ◆小田原から50分(小田急線)  
◆新横浜から30分(横浜線・小田急線)

## 相模女子大学

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1  
TEL 0120-816-332 (フリーダイヤル) ・ TEL 042-749-5533(直)